

アジア・ソサイアティで考える

- 国際会議や地元での勉強会にどんどん参加しよう -

開倫塾

塾長 林 明夫

1. はじめに

おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。

5月16日から18日まで、先週の水曜日から金曜日までですが、アジア・ソサイアティという団体主催の「アジア経済人会議」が東京でありました。アジア・ソサイアティは、アメリカのニューヨークに本部のある団体です。その支部が香港にあり、私もその支部の会員になっておりますので、出席させていただきました。そこで今日は、アジア・ソサイアティで考えたこととお話いたします。

2. アジア・ソサイアティで考える - 国際会議や地元での勉強会にどんどん参加しよう -

(1) その会議では、すばらしい議論がたくさんされました。最初に安倍総理がごあいさつをなさり、そのあと尾身財務大臣や麻生外務大臣、塩崎内閣官房長官がごあいさつをされました。日本も政府をあげてアジアとの関係を強化したい、アメリカに本部のある団体なのでもちろんアメリカとの関係も強化しながら、アジアとの関係を強化したいと、政府の方々は盛んにおっしゃっていました。

(2) 会議の中に、「今の国際競争に打ち勝つ社会を創造するために」というテーマのセッション、勉強会がありました。そこで、有名なコンサルタント会社マッキンゼーの日本支社マッキンゼー&カンパニー インジャパンの支社長であるカンボジア出身のエアン・ショウさんがお話をされました。このお話が最も感銘深かったです。

エアン・ショウさんはカンボジアで生まれ、フランスで教育を受けました。カンボジアは、今はすばらしい国になりましたが、一時は大変な状況にありました。その国で生まれ、フランスで教育を受け、現在はマッキンゼーという世界的なコンサルタント会社の日本支社長という立場にいらっしゃいます。

その方がお話の中で一番強調されていたのは、「これからの世の中で大切なのは、女性ももっとも活躍できる社会をつくることである。そのためには、女性の大学進学率を上げてそこで教育を受け、社会に出てからも活躍できるようにする。女性こそが、これからの社会を支える一番の担い手である」ということでした。

そのためにも、世界のトップ100社は資金をたくさん出して、女性のための奨学金にしてほし

いということを楽しんでおりました。やはり素晴らしい考えを持っている方はいらっしゃるのだなあと感心しました。

この「アジア経済人会議」については、読売新聞が5月28日に掲載するそうですので、ぜひ読んでいただきたいと思います。

3. 国際会議をはじめ勉強会に参加しよう

(1)このような国際会議は、いろいろなところで行われています。新聞などにも載っていて、そこから申し込みばいくらかでも参加できます。皆様も、興味・関心のわく会議を見つけて出席したいと思ったら、どんどん参加なさるとよいと思います。

(2)私は、武者修行のつもりでいろいろな会議に出席しています。私の出席する会議は英語で進められるものが多いので、英語で聞いています。よくわからないところもありますが、一所懸命聞いているのです。ただ、素晴らしい日本語訳の通訳も入っていますので、英語を聞き取るのが難しい方でもいくらかでも参加できます。

(3)各新聞を丹念に読んでみると、その週、あるいは次週、再来週に東京や宇都宮などで開かれる会議や会合の日程などが載っています。ですから、皆様ぜひご参加下さい。これは、自分の世界が広がるということもありますが、世界や日本、あるいは栃木県の動向を知る上でも非常に大切です。また、そのような場に参加して議論したり、ものごとを考えたりすることもとても大切なことだと思います。ですから、新聞を読む際には意識して会議や会合の開催案内を探し、事情の許す限り、1週間に一度、それが無理であれば1か月に一度くらいは参加なさっていただければと思います。

(4)商工会議所をはじめいろいろな経済団体、NPO、NGO、また、いろいろな学校で実に多くの勉強会が毎日のように行われています。アンテナさえ高く張っていれば、勉強会はいくらかでも見つかります。また、インターネットを活用している方は、自分のお気に入りの団体をいれておくとよいと思います。そうしておく、その団体が年に1～2度行う勉強会の成果を発表する機会や、いろいろな方をお呼びして行う勉強会などが紹介されることがあります。自分のお気に入りの団体の会議や勉強会、視察旅行などを探し当てて、時間や財政の許す範囲内で無理なく参加し、スキルを身に付けて、教養を深める。また、それをもとにいろいろな活動に参加することは素晴らしいことだと思いますので、皆様にぜひお勧めいたします。

4. 会議や勉強会に参加するときのポイント

(1)会合や会議に参加するときのポイントは、始まる30分くらい前に会場に到着し、配られた資料に目を通して、頭をフル回転の状態にしておくことです。

(2)できるだけ前、できれば一番前の席に座って話を聞くと、その会合や会議が自分一人のためだけに開催されているような錯覚さえ抱くほどよくわかります。また、講師の方が自分一人にだけ語りかけているような雰囲気になりますので、できるだけ一番前の席に座って下さいね。

(3)そして、講師の方の講演内容を一所懸命メモに取り、可能な場合には録音しましょう。

(4)帰宅後はそれらを整理して何回も何回も見直し、自分のものにするのも大切だと思います。

5. おわりに

今日は、まず、アジア・ソサイアティという団体が先週開催した「アジア経済人会議」に参加をしたご報告をさせていただきました。それから、いろいろな会合や会議に参加して、自分のスキルを磨き、教養を高めることの大切さ、また、社会参加をするにはどうしたらよいかについて考えさせていただきました。

ぜひ、皆様も新聞などからすばらしい勉強会や視察旅行などを探し出し、それらにご参加いただければと思います。

[コメント]

足りない勉強を補うために、できるだけ時間をつくって日本や世界各地で開かれる国際会議や勉強会に参加するようにしている。アンテナさえ張っておけば素晴らしい会合はたくさんあり、いくらでも勉強は可能だ。ぜひ、自分の人生を豊かにし、また、社会にも貢献できるような行動をするために、学校を出た後も積極的に勉強し続けて頂きたい。

- 2009年4月9日林明夫記 -